

# 一月読みとりおけいこ①（中）

名前（ ）

一月はまずお正月からはじまりますね。今日はあらためてお正月について考えてみましょう。もともとはお正月とは太陽パワーのよみがえりをよろこぶものでした。

まだ、科学がすすんでいなかつた大むかし、どんどん太陽の力が弱くなつてくると、みんなおそれおののきました。なぜなら太陽のおかげで昼間明るくすごせるし、農作物はよく育つからです。冬至にむけてどんどん太陽パワーがなくなつても、また、少しずつもどどおりになつてていることに気づいたむかしの人のおまつり。これがクリスマスやお正月とむすびついたのです。

日本ではお正月には「年神さま」がやつてくることになつていました。そのため、各家々でも、おおそうじをしてかざりつけをして、年神さまをむかえました。

むかしはかぞえ年でその人が何才かを表しました。今のようにおたん生日にひとつ年をとるのではなく、全員がお正月に一つずつ年をとつていたのです。さらに、生まれた時点で一才と数えました。おなかにやどつたときをスタートと考えたからです。

年のはじめ、ということでみんながフレッシュな気持ちになつて明るいスタートをきつていたのです。今は一日からあいているお店も多いですが、むかしはどこの店も三が日は休みました。おせち料理は本来家で主婦もばたばたしなくてすむように、まとめてこしらえておく、という意味もあつたのです。もちろん、しゃれがいっぱい、えんぎをかついだ、こともあります。

お正月は「どうか一年無事で幸せにくらせますように」

① 何の話でしよう？

② もともとお正月には何をよろこんだのですか？

③ 日本でお正月にやつてくることになつていた神様はどなた？

④ むかしは満年令ではなくて年令をかぞえましたか？

⑤ かぞえ年でのスタートはいつですか？

⑥ お正月にこめられたみんなの願いは？

⑦ むかし、お店はいつからあけられましたか？

⑧ 主婦が正月ばたばたしなくてすむようにこしらえたのは何料理ですか？

（ ） 中華料理（ ） おせち料理（ ） カレー

⑨ あつているものに○をつけましょう。

（ ） 満年令はお誕生日にとしをとらない。

（ ） かぞえ年ではお正月に年をとる。

（ ） おせち料理は三が日は食べてはいけない。

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

